



就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

| | | | |
|------|------------------|-------|------------|
| 事業所名 | ラクスルワークス | 事業所番号 | 2110102460 |
| 住所 | 岐阜市加納天神町 4 - 2 7 | 管理者名 | 山下さやか |
| 電話番号 | 058-273-2926 | 対象年度 | 令和7年度 |

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

| | |
|--|--|
| <p><活動内容> 【活動場所】 施設外就労先 ラクスルクラフツ 第一作業室 【実施日程】 令和7年11月19日(水) 【参加者数】 利用者17人、職員5人 【実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要】 就労継続支援サービス(A型事業所)の在り方について学び、各自が自分自身の働き方を考える。</p> <p><目的> A型事業所では「生産活動収入が利用者の賃金を上回っていること」がこれまで以上に重要視されている。ラクスルワークスは現時点でこの基準を満たしているものの、作業内容によっては賃金に見合わないケースもあり、今後も安定した運営を続けるためにはさらなる改善が必要である。そのため、利用開始したばかりの利用者は毎日出勤し、週20時間を安定して働く力をつけてもらうこと。出勤が安定している利用者には作業の効率化や質の向上、新しい作業への挑戦を進めてもらうことが求められる。これらの取り組みによって、生産活動収入を賃金以上に維持し、事業所の継続、発展につなげる。</p> <p><成果> 管理者からの説明を受け、今後の就労継続支援A型事業所の運営方針および求められる役割について理解を深める機会となった。利用者においても、自身の働き方や勤務状況を見直す契機となったと考えられる。 支援員としては、利用者一人ひとりの就労能力の向上につながるよう、個々の状況に応じた支援を継続して実施していく。</p> | <p><活動の様子></p>   <p>管理者は、電卓や紙を用いて売上などの数値を視覚的に示し、分かりやすく説明した。</p> |
|--|--|

連携先の企業や事業所等の意見または評価

| | |
|---|-------------|
| <p>事業所において実施されている知識向上教育の成果は、就労現場において着実に表れていると感じております。利用者の皆が、安定した出勤の重要性や、働くことの意義、賃金が仕事の対価として支払われるものであることについて理解を深められていることは、日々の勤務姿勢や作業への向き合い方からも十分にうかがえます。特に、継続して勤務することへの意識が高まり、各現場において落ち着いて真面目に業務へ取り組む姿勢が見られるようになっており、就労に対する責任感や自覚の向上を感じております。</p> <p>また、出勤が安定している利用者の方々については、与えられた作業をこなすだけでなく、作業効率や品質の向上を意識しながら取り組む様子が見受けられ、新たな業務に対しても前向きに挑戦する姿勢が育まれていると評価しております。こうした変化は、現場担当者との円滑なコミュニケーションや信頼関係の構築にもつながっており、安心して業務を任せられる場面の増加にも結びついています。教育・訓練を通じて培われた就労意識や実社会で求められる姿勢は、就労継続と職場定着の両面において大きな成果を上げているものとして、高く評価しております</p> | |
| 連携先企業(担当者) | ラクスルクラフツ(株) |

利用者からの意見・評価

| |
|--|
| <p>・国の制度が色々変わっていくことがわかった。・ラクスルワークスがA型でいられるように少しでも力になりたい。・頑張りたい。・売上がますます伸びるように毎日仕事に行くことです。・これからもA型として続けるように努力していきたい。・難しかった。・勉強できてよかった。・無理のないように続けたい。・時間いっぱい働けるように頑張りたい。・なかなか工賃が売りに上がらないということを実感した。・話がしっかりわかりました。よかったです。・なるべく休まないように取り組みたいです。・体調管理をしながら速いペースで作業できるように頑張っていこうと思う。・毎日お仕事できるように頑張ります。</p> |
|--|